

令和 4 年度 第 3 回 蒲小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和 5 年 2 月 1 日（水） 1 0 : 0 0 ~ 1 1 : 5 5
- 2 開催場所 浜松市立蒲小学校 大会議室
- 3 出席委員 稲垣 邦圓、長谷川 由美子、宮下 まゆみ、佐野 真希、早川 奈穂子
- 4 欠席委員 原 利夫、名倉 善郎
- 5 オブザーバー
- 6 学校支援コーディネーター 参加無し
- 7 学 校 鈴木 竜一（校長）中島 利美（教頭）尾上 清（教頭）、滝川 宏美（主幹教諭）、磯部 陽子（CS ディレクター）
- 8 教育委員会 小川 誠司（教育総務課）
- 9 傍聴者 1 人
- 1 0 協議事項
  - (1) 学校関係者評価について
  - (2) 来年度の学校運営の基本方針について
  - (3) 学校運営協議会の自己評価について
- 1 1 会議録作成者 CS ディレクター 磯部 陽子
- 1 2 会議記録

司会（中島教頭）から、委員総数 7 人のうち 5 人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

議長選出について、司会から委員に意見を求めたところ、前回に続き会長の稲垣委員の申し出があり、協議の結果全員異議無くこれを承認した。

(1) 学校関係者評価について

- ・授業を参観して、先生も児童もタブレットにも慣れて、使いこなせている。
- ・授業前の 1 分間黙想は、落ち着きがあって良い。
- ・6 年生の廊下へ行った途端、とても静かで落ち着いていて、さすが 6 年生だと思った。
- ・学校を長期に休んだり、登校ができない児童には、リモートワークをしていると聞いたが、問題点などないのか？
- ・参観会（3 年生の地域の名人に聞く）では、やりっぱなしではなくて、こんなことやったよと発表しているのが良かった。
- ・自分の言葉で振り返りをして、発表したり考えたりしているのがすばらしい。
- ・将来の夢 6 年生では、自分で調べてプレゼン資料を作っていて良かった。
- ・登下校の問題が多いと聞いているが学校での対応はどうか？
- ・自分自身悩んでいる児童もいるかもしれないし、多様な人々がいるということも踏まえて L G B T の教育をしてほしい。
- ・かなり前に地域の方々が作ったカルタをまだ大事に使用してくれている。人だけではなく物でも地域の方々との交流があって嬉しい。

## 学校関係者評価をうけて

- ・タブレットは、児童も先生も1人1台ずつ持っていて、病気や学校へ足が向かない児童にはオンライン授業を行っている。しかし、全部の教科でオンライン授業を行っているわけではないし、Wi-Fiの環境が整っているかどうかなど課題も多い。コロナやインフルエンザなど突然長期休みに入ってしまうときは、保護者の要望により担任と相談して実施している。ただ、担任が児童宅へタブレットを届けているので、そう簡単にできるわけではないのが現状である。
- ・登下校の問題は、昼の放送や担任から指導を継続的に行っている。
- ・LGBTの教育は、多様な人々をより認め合っていけるよう、授業でも取り入れていきたい。

### (2) 来年度の学校運営基本方針について

- ・来年度も「学び合い」「認め合い」「開き合い」「高め合い」「結び合い」の5つの合いで進めていく。コロナの流行もあり、保護者の方との交流があまりもてなかったので、家庭訪問を再開したい。低学年の不登校も全国的に増えてきているので、保護者の方と連携を強くしていきたい。
- ・来年度は地域の皆様との交流を大事にして、お力をお借りしたい。
- ・縦割り清掃や集団登校は、学年を超えての交流を続けていきたい。
- ・教科担任制は、学年によって先生の特長を見ながら進めていきたい。
- ・来年度は創立150周年を迎える。自分たちの地域に誇りをもってもらえるように指導していきたい。

### (3) 学校運営協議会の自己評価について

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・ビジョンについて良く理解することができた。
- ・校長から学校運営の基本方針について、丁寧な説明があり、十分な熟議ができた。

<評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

- ・児童の学ぶ姿や先生方の授業の姿勢など参考になることが多く、熟議を円滑に進めることができた。
- ・コロナ禍の中で学校も試行錯誤しながら、学校行事を取り組んでいるのが理解できた。

<評価項目3> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・学校運営協議会の委員として、理解を深めることができた。来年度は更に熟議を深め子供たちに身につけていく力や学校運営の改善に尽力したい。
- ・学校をより良くする為に地域として何ができるか考えていきたい。
- ・地域の方々にどのようなことを手助けして欲しいのか、学校の方から要望を出して欲しい。（校外学習に人手が欲しい、学校行事のお手伝い、授業の手助けなど）
- ・学校運営について理解した上で、地域の方々にどのようにして関わりをもっていくのか話し合いをしたい。
- ・今年始まった蒲小の学校運営協議会ですが、もっと蒲小のことを地域の人に話して発信していきたい。